

子ども達に家庭や学校以外にも子ども達の応援者がいることや、グループ活動を通して、人と人とのつながりが実感できるように企画しました。また、地域の皆さんも活動できるように企画書を提供します。



【対象】小学生

【方法】推進員が実施又は関係団体等が実施。

【内容】①紙芝居「おへその話」

②ゲームをしながらグループ分け。

実施者と子ども達の距離が近づくように。

③グループ活動

- ・子ども達とふれあいながら、おしゃべりしたり、遊んだり。
- ・人とのつながりの大切さ、子ども達が安心と自信をもてるように、子ども達へメッセージを伝えます。

(いままでのグループ活動ではこんなことをしました。)

◆今の気持ちはどんな色？

ハートのぬりえ

◆おにぎりづくり

◆推進員と子ども達が  
体験を通してのふれあい



ポイント

【参加した子どもの声、保護者の声】

- ・楽しかった、また話をしたい。
- ・推進員がいろんな話をしてくれて、勉強になった
- ・いろんなことを教えてくれて嬉しかったです。
- ・子ども達に、とてもためになる内容だったようです。話の内容もほとんどわかったようです。
- ・こういう機会を作ってくださってありがとうございました。

【北部地域健康づくり推進員会からのメッセージ】

私たちは子ども達の話をとにかく聞こうと思って、「ふれあい出前一丁」を企画しました。最初はお互い緊張しましたが、いつのまにかに打ち解けて私たちの話もしっかり聞いてくれました。居心地のよい時間が過ごせます。